ASK レポート

2017 年 9 月 11 日(月)

担当：ＭＳ事業部　太田

ASK コンサルティング株式会社
〒460-0002 名古屋市中区丸の内 3-22-21
損保ジャパン日本興亜名古屋ビル１F
TEL 052-971-1122　FAX 052-971-4488
http://www.ask-consult.co.jp/

株式投資、銘柄の探し方

はじめに

名古屋 FP 専門家ネットワーク主催「四季報活用講座」に参加しました。時代の流れを考えれば一度は勉強をしておきたい内容です。あくまで一例として元プロの投資判断方法を見てみましょう。

四季報の記載事項

会社四季報では下図のように上場している会社の情報を開示しています。情報量が多いですが、欲しい銘柄があれば一読するようにしましょう。

判断基準

①業績

利益や売上高の推移を過去数年から将来の予想まで知ることが出来ます。もちろん安定して利益を出しているのが良い会社ですが、注目すべきは一株当たりの利益と株価との比較です。一株当たりの利益に対して株価が安い銘柄は、利益に対して株価が割安だと言えます。

②現金同等物と有利子負債

安定性を考える場合に真っ先に見る項目です。もちろん現金が多く、負債の少ないものが安定性のある会社です。中には「現金△負債＞時価総額」のような会社もあります。この様な会社は理論上は株式を全て買い占めれば、買占めに使った以上の現金を手に入れる事が出来ます。もちろんそのような会社は希少ですが、もしあればお宝銘柄になるかもしれません。

③政策に乗る

四季報とは関係ありませんが、政策に丸乗りするという投資手法もあります。例えば日銀は 2017 年に 6 兆円の購入を予定しています。気を付けなければならないのは、購入するのは日経平均ではなく、TOPIX 連動の投資信託だという事です。その為、この政策に乗っかるためには TOPIX の構成比率の高い株を買う必要があります。また、もし日銀が株を売り出したら一気に株価が下がる可能性も考えなければなりません。

おわりに

いかがだったでしょうか。今回ご紹介させていただいた内容はあくまで「このような考え方もある」という程度の物です。当てにし過ぎない程度で、参考としていただけるとよいかと思います。